北川水系河川整備計画（県管理区間）の変更に伴う住民説明会

― 江古川 ―

日時：平成29年6月5日（月）19：00～
場所：国富公民館

福井県

本日の目的

過去、異常出水により、江古川流域で水田一帯が冠水し、家屋浸水が発生（平成16年台風23号、平成23年前線および台風2号、平成25年台風18号など）

再度災害を防止するためには、江古川が北川の氾濫防止のための霞堤としての機能を持っていることを考慮し、家屋を浸水させないために輪中堤による浸水防御対策が必要

上記の河川工事の治水計画を北川水系河川整備計画に位置付けることが必要

※北川水系については既に河川整備計画が策定済であることから、今回は変更となります

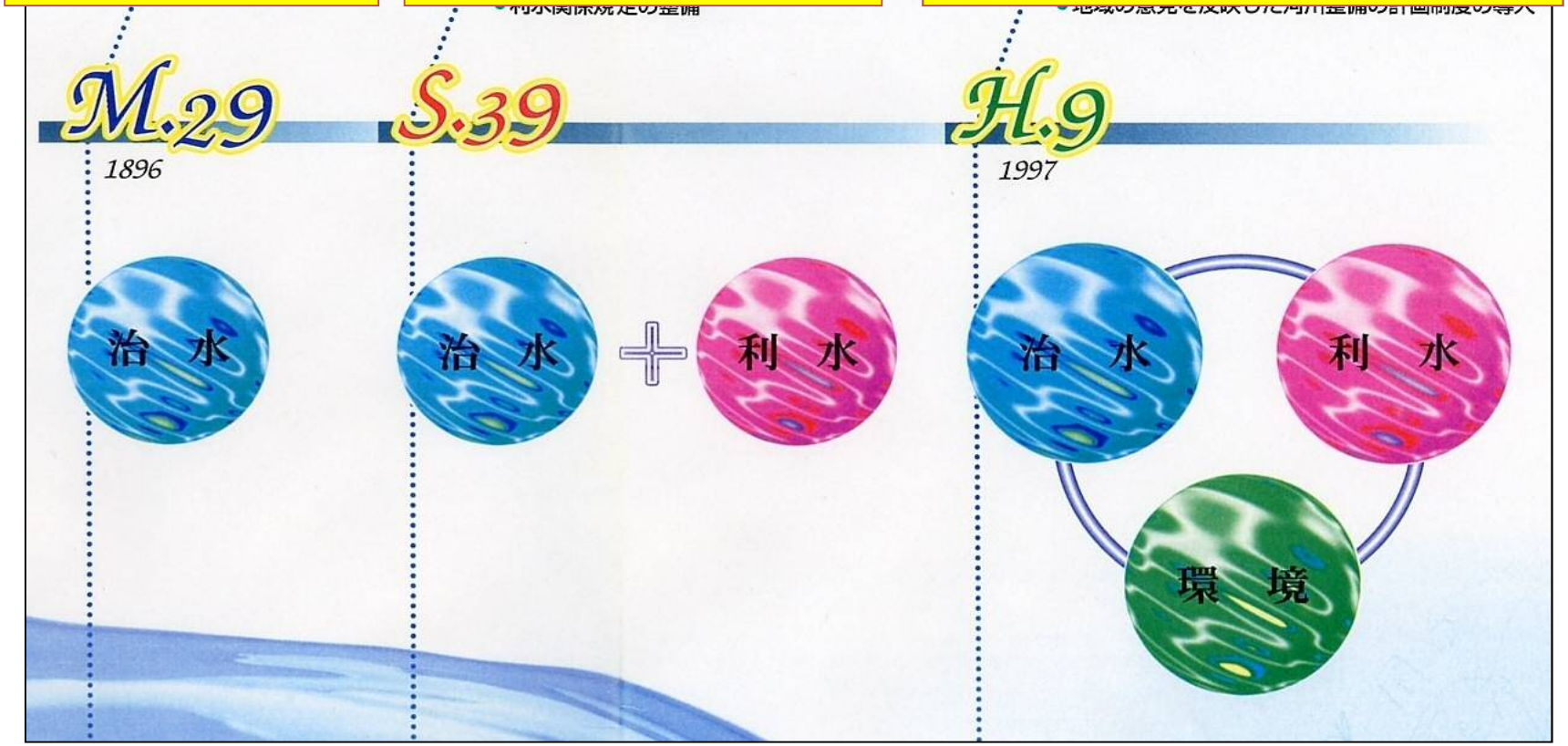
北川水系河川整備計画
（県管理区間）について

河川整備計画__河川法の変遷

近代河川制度の誕生

治水・利水の体系的な制度の整備

治水・利水・環境の総合的な河川制度の整備



河川整備計画__基本方針と整備計画

河川整備基本方針

・水系全体の目指すべき姿

・河川整備の基本となるべき事項

将来目標

河川整備計画

・今後行う河川工事の区間と内容

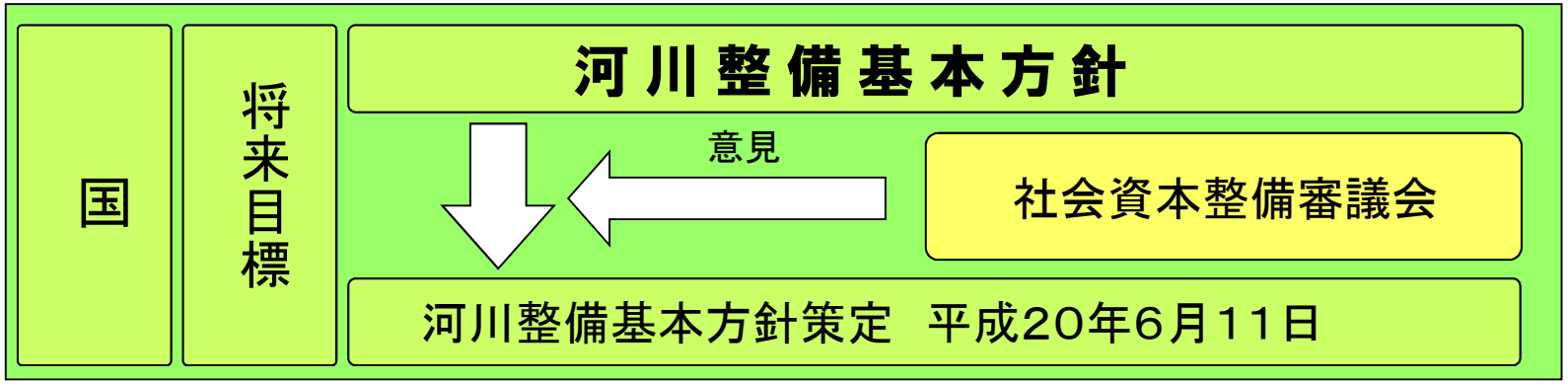
・計画対象期間はおおむね20～30年

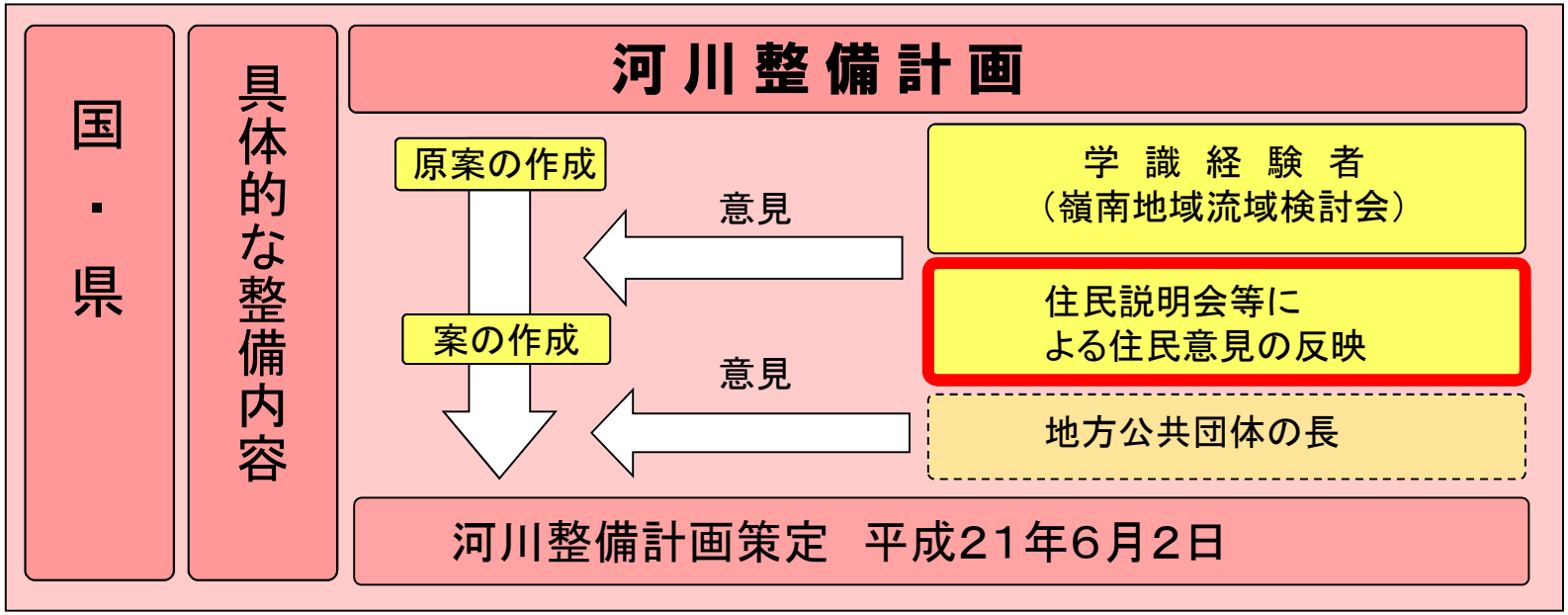
・学識経験者、地域住民の意見を反映

・災害発生状況や流域の社会情勢の変化等により、適宜その内容について点検し、必要に応じ見直しを行う

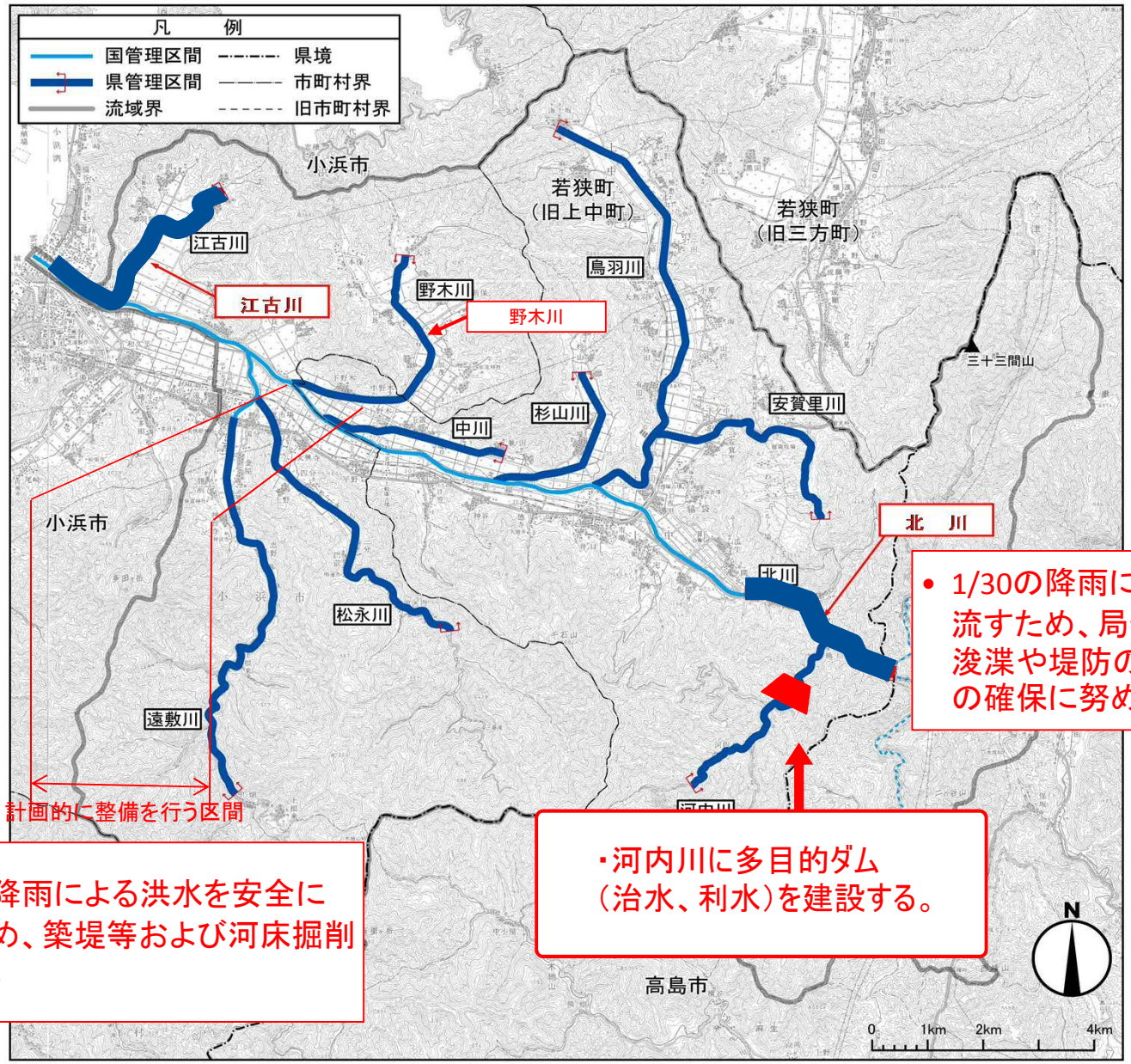
具体的な整備内容

河川整備計画__北川水系の策定手順





河川整備計画__北川水系河川整備計画



- 1/30の降雨による洪水を安全に流すため、局部的な堆積土砂の浚渫や堤防の補修など現況河道の確保に努める。

- 1/10の降雨による洪水を安全に流すため、築堤等および河床掘削を検討。

・河内川に多目的ダム（治水、利水）を建設する。

江古川の流域概要について

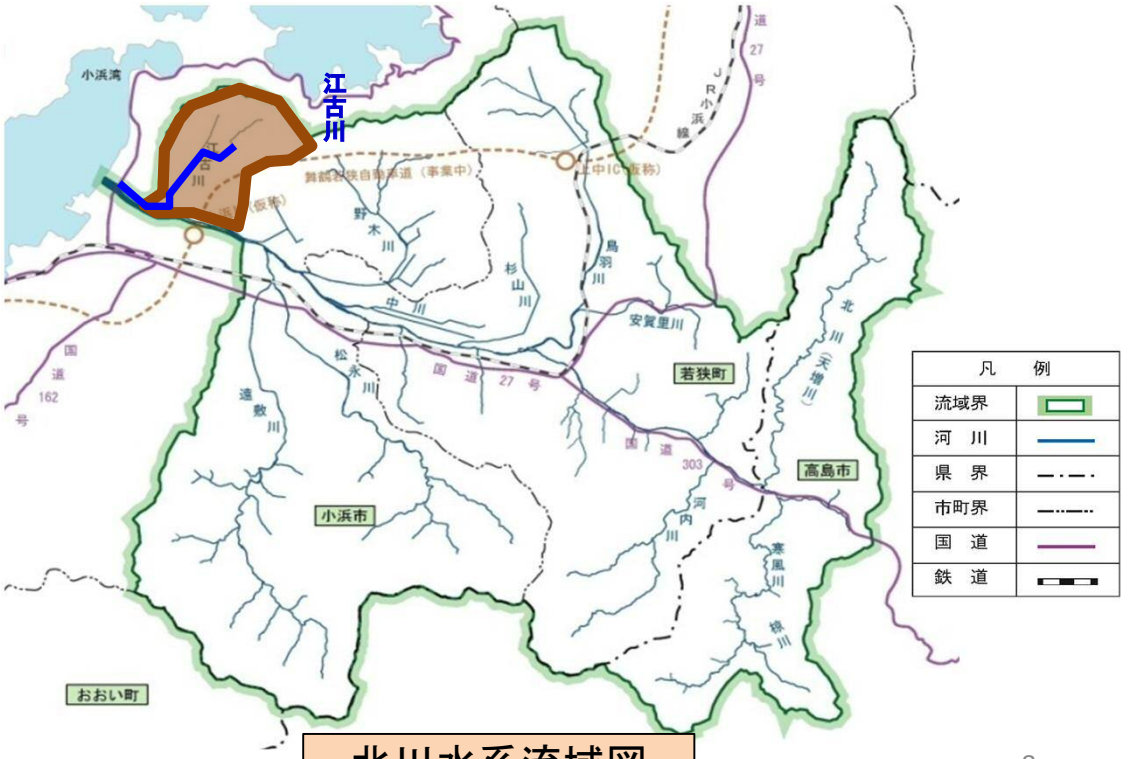
江古川の流域概要_位置図

〇流域面積：8.3km^2 、流路延長：4.58km
〇流域関連市町：小浜市
〇北川の 0.5kで合流する右支川

【北川流域の概要】
・流域面積：A＝210.2km^2
・幹線流路延長：L＝　30.3km
・関係市町：小浜市、若狭町、滋賀県高島市
・流域内人口：約2.1万人（河川現況調査　平成12年）
・支川数：11本

北川・江古川航空写真

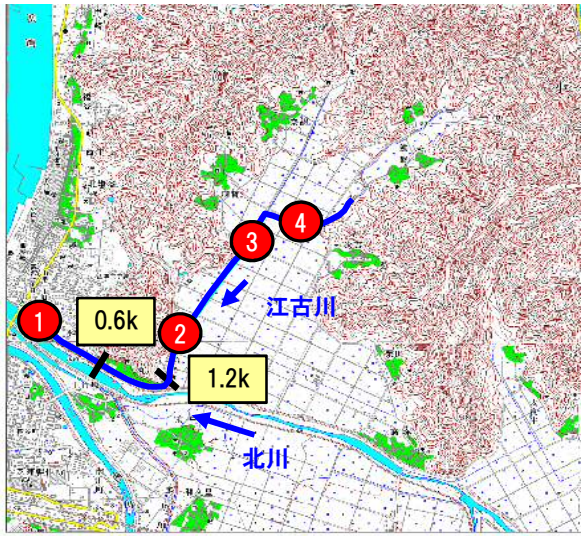
平成25年撮影　国土地理院



北川水系流域図

江古川流域の概要　河道状況

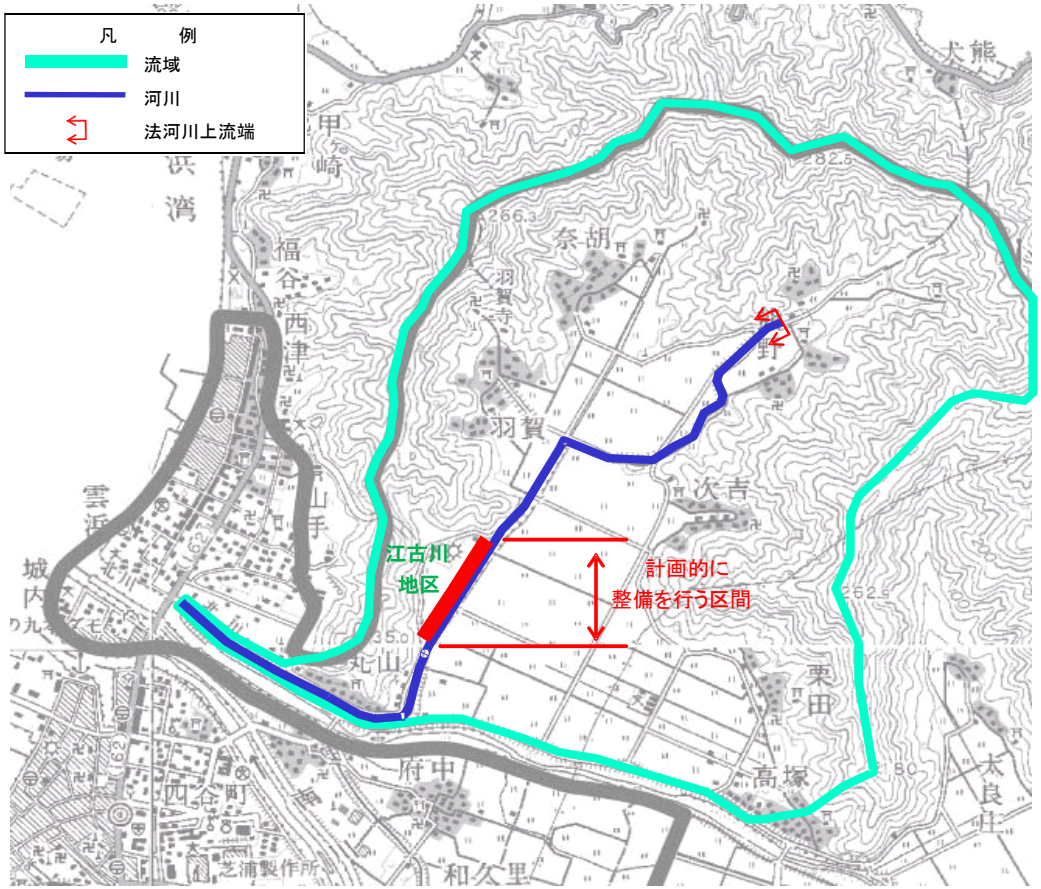
〇江古川の1.2k下流区間は北川と平行に流下し、北川右岸堤防が江古川左岸堤防を兼ねる
〇0.0k～0.6k区間は築堤河川、1.2k上流は堀込河川の形態となっている。



事業実施内容について

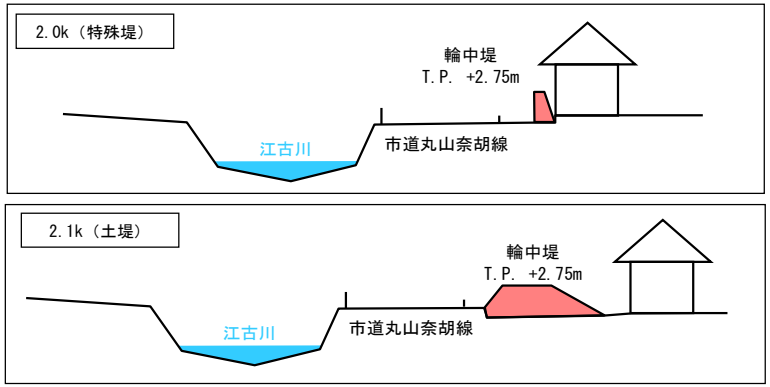
江古川の事業計画_ 事業区間

〇河川整備計画の方針
- ・江古川は、北川の霞堤としての機能を担い、霞堤としての機能を考慮した浸水防止対策が必要である
- ・計画規模は1/30年確率規模とする
- ・江古川地区における家屋被害を解消することを目標とし、輪中堤を整備する
- ・小浜市が指定する災害危険区域により、宅地化の進展の防止



江古川の事業計画_ 治水対策

○輪中堤高は、輪中堤前面（2k100）の浸水位（2.50m）に余裕高0.25m（波浪による打ち上げ高）を加えた高さを設定

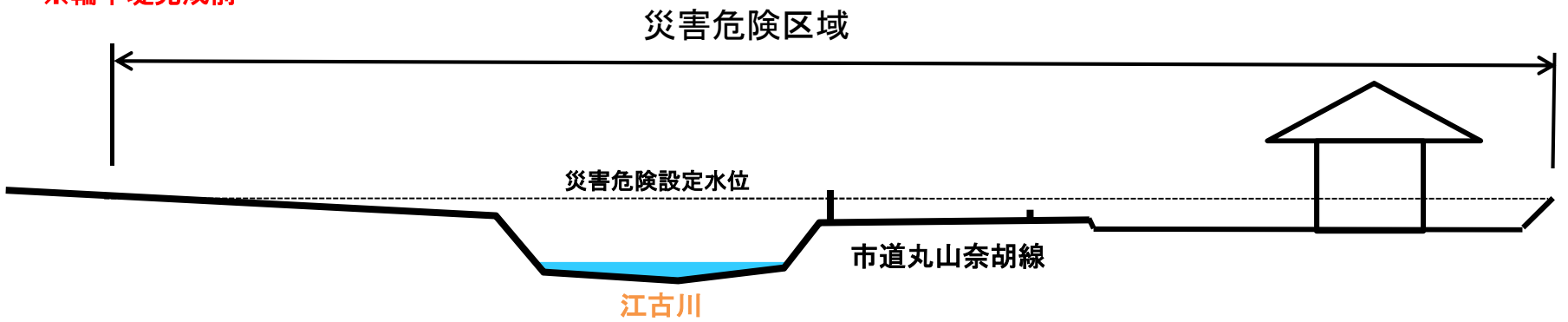
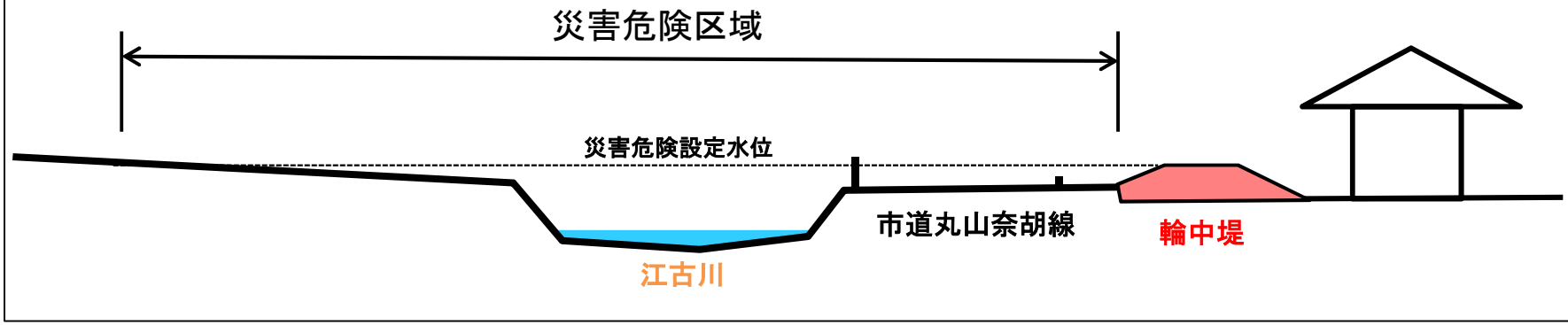


整備イメージ

災害危険区域（範囲および内容） イメージ図

建築基準法　第三十九条
　地方公共団体は、条例で、津波、高潮、出水等による危険の著しい区域を災害危険区域として指定することができる。
２　災害危険区域内における住居の用に供する建築物の建築の禁止その他建築物の建築に関する制限で災害防止上必要なものは、前項の条例で定める。

※輪中堤完成前



※輪中堤完成後